

目 次

第3版はしがき

序 章 社会保障論で学ぶこと ————— 1

- 1 何のために学ぶか 1
- 2 社会保障の定義 2
- 3 社会保障制度の基本的な仕組みと役割 6
- 4 社会保障の機能 10
- 5 何を学ぶか 11

第1章 医療保険制度 ————— 15

- 1 はじめに 15
- 2 医療保険の基本構造 17
- 3 医療保険の体系と保険者・被保険者 19
- 4 費用負担・保険財政 22
- 5 保険給付 25
- 6 医療保険制度改革の変遷 34
- 7 高齢者医療 36
- 8 今後の課題 40

第2章 介護保険制度 ————— 48

- 1 介護保険制度とは 48
- 2 具体的な制度設計 50
- 3 介護保険サービスの利用手続 55
- 4 介護保険で利用できるサービスの種類 59
- 5 介護サービスの質の確保 64

- 6 介護保険事業計画 66
- 7 今後の課題 66

第3章 年金保険制度 ————— 68

- 1 年金保険制度とは 68
- 2 公的年金制度の基本構造 71
- 3 公的年金の給付 83
- 4 企業年金など 96
- 5 年金制度の課題 99

第4章 労災・雇用保険制度 ————— 104

- 1 労災保険 104
- 2 雇用保険 117
- 3 今後の労災保険・雇用保険 125

第5章 社会手当制度 ————— 130

- 1 はじめに 130
- 2 児童手当法 133
- 3 児童扶養手当法 137
- 4 特別児童扶養手当法 141
- 5 社会手当と行政不服申立て 144
- 6 社会手当の費用負担 146

第6章 生活保護制度 ————— 148

- 1 生活保護制度とは 148
- 2 生活保護制度の仕組み 151
- 3 生活保護の現状 169
- 4 生活保護制度の課題 173

第7章	社会福祉制度	175
1	社会福祉制度とは	175
2	社会福祉の基本構造	177
3	社会福祉の各制度	194
4	これからの社会福祉	203
第8章	社会保険の原理と意義	208
1	はじめに	208
2	保険の基本的仕組み	209
3	社会保険と民間保険の異同	212
4	社会保険の意義	221
5	年金制度と社会保険	229
6	医療制度と社会保険	232
7	おわりに	236
第9章	社会保障と権利擁護	238
1	はじめに	238
2	権利擁護とは	240
3	権利擁護システム	242
4	社会保障の法制度と権利擁護の関係	256
5	リスクマネジメント、コンプライアンス と権利擁護	257
6	今後の課題	259
終章	社会保障の歩みと課題	272
I	社会保障の体系	272
1	社会保障の範囲	272
2	社会保障の体系	275

3	社会保障の規模	281
II	社会保障の機能	284
1	社会保障の機能とは	284
2	社会保障が果たす代替的・補完的機能	284
3	社会保障の代表的な機能	288
4	社会保障の機能不全	293
5	おわりに	295
III	社会保障の財政	297
1	社会保障の財政とは	297
2	社会保障の給付と少子高齢化	297
3	社会保障の財源と国の財政	300
IV	社会保障の歴史	305
1	戦前：富国強兵のための慈善的・恩恵的制度	305
2	昭和20年代：戦後の緊急援護	306
3	昭和30年代：経済成長と国民皆保険・皆年金の実現	308
4	昭和40年代：高度経済成長の中での各種給付の改善	309
5	昭和50・60年代：高度成長の終焉に伴う社会保障制度の見直し	311
6	平成に入って：長期的に安定的な制度の確立に向けて	313
V	社会保障の国際動向	321
1	国際動向の概要	321
2	ドイツの動向	326
3	フランスの動向	327
4	イギリスの動向	328
5	アメリカ合衆国の動向	330

6	スウェーデンの動向	331
VI	社会保障の将来像	333
1	社会保障をとりまく環境の変化	333
2	社会保障による自立支援	335
3	自立支援からみた社会保障制度の課題	338

索 引